



平成 29 年 10 月 27 日

報道機関 各位

東北大学大学院理学研究科
東北大学研究推進・支援機構知の創出センター

高校生・大学生対象ワークショップ 私たちと国際リニアコライダー（ILC）開催のご案内

東北大学大学院理学研究科と東北大学研究推進・支援機構知の創出センターでは、教育研究プログラムの一環として高校生・大学生対象のワークショップ「私たちと国際リニアコライダー（ILC）」を、11 月 18 日、19 日の 2 日間にわたり開催することとなりました。

国際リニアコライダー（ILC）とは、電子と陽電子を高速で衝突させ、ビッグバン直後の宇宙を人工的に再現する大規模（全長 30～50km）実験施設です。ここでは、どのようにして宇宙が誕生し、物質や力が生まれ、138 億年後に現在の宇宙になったのかという大きな謎の解明に挑みます。

現在、東北地方に位置する北上山地は地質、地形ともに日本での ILC 建設の最適地として建設候補地になっています。このワークショップでは、もし ILC がこの東北に建設されたら、私たちの将来、地域、さらには日本の将来に、どのような可能性をもたらすのかを 2 日間に渡り考えます。

本ワークショップでは、岩手県立大学学長 鈴木厚人氏、東北大学 吉岡正和客員教授（岩手大学・沖縄科学技術大学院大学客員教授兼任）、東北大学大学院理学研究科佐貫智行准教授といった ILC 計画に深く関わる著名な研究者を講師として招き、次世代の科学技術研究を担う高校生・大学生に講演を行います。講演後、参加の高校生・大学生は、「物質の根源・宇宙の起源の謎」、「ILC は私たちの生活とどのようなかかわりがあるか」などのテーマごとに各グループに分かれ、議論を行います。ワークショップの最後には、各グループがその議論内容を上記研究者の前で発表を行う、教育研究プログラムとなります。

つきましては、本ワークショップ開催期間中、次世代の科学技術研究を担う高校生・大学生が、宇宙の謎や ILC 建設と自分たちの生活の関わりについて、真剣に議論、発表する姿を是非ともご取材いただきたく存じます。なお、ご取材の際には添付様式に貴社名等の情報をご記載のうえ、東北大学大学院理学研究科 広報・アウトリーチ支援室に FAX にて事前連絡くださいますようお願いいたします。

【イベント内容】

名称:

Tohoku Forum for Creativity Emerging Perspectives Program 2017

ワークショップ「私たちと国際リニアコライダー (ILC)」

日時:2017年11月18日(土)、19日(日)

会場:東北大学・片平キャンパス

「知の館 (TOKYO ELECTRON House of Creativity)」

主催:東北大学大学院理学研究科、

東北大学研究推進・支援機構知の創出センター

共催:東北 ILC 推進協議会

参加者:仙台市内の高校生(約10名)、東北大学学部1、2年生(約20名)(予定)

講師:鈴木厚人先生(岩手県立大学学長)

佐貫智行先生(東北大学大学院理学研究科准教授)

吉岡正和先生(東北大学・岩手大学・OIST 客員教授)

【ワークショップスケジュール】

11月18日 午前:講師による講演

午後:グループディスカッション I

11月19日 午前:グループディスカッションのまとめ

午後:発表会

※ワークショップのスケジュールについては別添をご参照ください。

【問い合わせ先】

東北大学 大学院理学研究科

特任助教 高橋 亮(たかはし りょう)

電話 022-795-5572

E-mail r.takahashi@m.tohoku.ac.jp

東北大学 研究推進・支援機構知の創出センター

副センター長 前田 吉昭(まえだ よしあき)

電話 022-217-6094

E-mail yoshimaeda@m.tohoku.ac.jp

